

東日本大震災が起きてから今年で11年です

平成23年3月11日14時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、最大震度7の巨大地震が発生しました。東北地方を中心に東日本を襲った地震は、国内観測史上最大規模でした。

太平洋に面している八戸市も、最大震度5強、津波の高さは6.2メートルと推定され、大きな被害を受けました。

馬淵川でも河川津波が発生しました

河川津波とは、河川を遡上^{そじょう}してくる津波のことです。

東日本大震災では、津波は馬淵川を毎秒7mの速さで遡上し、河川水位も最大3m近く上昇させながらわずか20分ほどの間に、河口から10km以上先まで到達しました。

八戸出張所が管理する馬淵川の区間においても地震と津波の影響で、堤防等に被害が発生しました。

河川津波は、陸地よりも早いスピードで進みます。馬淵川の水位が更に上がっていたら、堤防を乗り越えて広範囲に被害が及んでいたかもしれません。



馬淵川の河川津波

- ・河川からすぐに離れて高台に避難してください。
- ・堤防に上がって様子を見ることは絶対にやめてください。
- ・河川の近くに住んでいる方は、揺れが収まったとしても家にはすぐ戻らないでください。

地震が起きたら

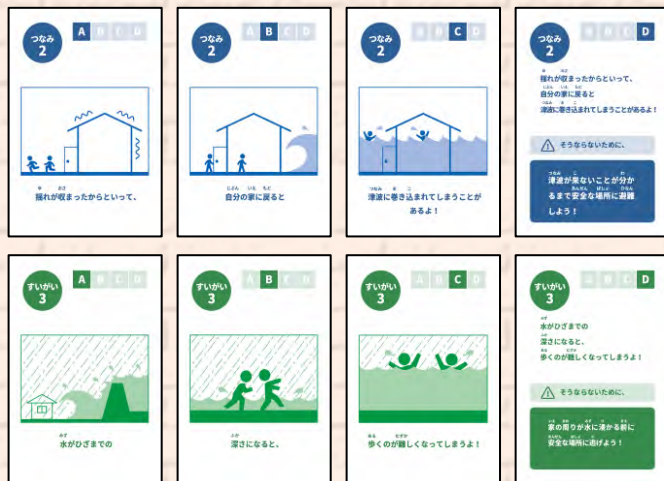


◁『防災ポータル』はこちらから
災害時や、普段から見て欲しい情報が揃っています。

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/olympic/index.html>

楽しく防災学習しましょう♪

家庭のみならず、学校の授業でも防災について学ぶ機会が増えており、子供達の防災意識も高くなっています。国土交通省では防災教育ライブラリを開設しており、子供向け動画や防災教育イラストなどで分かりやすく学習することができます。その中でも防災カードゲーム『すいがい編』と『つなみ編』は、ご家庭や学校等で楽しく学べるアイテムです。ぜひ、ダウンロードしてご利用ください。



『防災ライブラリ』はこちらから



防災カードゲーム『このつぎながおきるかな?』(一部紹介)

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/library/index.html>

震災伝承館

東北地方整備局では、東日本大震災での被災経験・教訓を活かすための記録を作成し、震災伝承館としてホームページで公開しています。写真や動画のほか震災に関する図書の紹介もしています。

八戸市の館鼻公園内にある『八戸市みなと体験学習館(愛称:みなっ知)』(まべちだよりvol.111参照)は震災伝承施設に登録されています。八戸市のみならず青森県、岩手県、宮城県、福島県に震災伝承施設があり、東日本大震災の教訓を得たり、災害への備えを学ぶことができます。詳細は以下のQRコードからホームページを御覧ください。



◁『震災伝承施設』一覧は、こちらから

<https://www.thr.mlit.go.jp/shinsaidensho/facility/index.html>



◇東北地方整備局『震災伝承館』はこちらから

<https://www.infra-archive311.jp>

〒039-1103 青森県八戸市長苗代二丁目5番8号
<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/syutu/hachikawa/>
 TEL:0178-28-2626
 E-mail: thr-aomori01@mlit.go.jp
 発行者:国土交通省 青森河川国道事務所 八戸出張所

事務所SNSはこちら→



青森河川国道事務所Twitter



青森河川国道事務所HP



八戸出張所HP